



羽合小学校 学校通信

平成27年7月2日 NO.30

運を掴むために

今朝はサッカーの女子ワールドカップ準決勝が行われています。この通信がお手元に届く頃には、日本対イングランドの試合結果は出ていることと思います。試合は勝負事ですから「絶対」は無く、運を掴んだ方が勝つものです。

試合前の記者会見で、日本の佐々木則夫監督が「負ける気がしない」とコメントしているニュースを見ました。「負ける気がしない」のはなぜでしょうか？

このような言葉を発する時は2つの場合が考えられます。ひとつは「根拠のない自信」です。練習やトレーニングに裏付けられた自信ではなく、なんとなくそんな気がするとか、虚勢を張るといった時に口にするもので、練習しないとか手を抜いているのに「世界制覇」とか「日本一」になる等と言うような類です。

もうひとつは「根拠が生む自信」です。充実した練習やトレーニング、コンディショニングが「負けない」という自信を生み、試合を前にして負ける要素を見つけられないといった状況になった時に口にする言葉です。佐々木監督が「勝つ」と言わなかったのは「勝負事に絶対はない」と知っているからだと思います。だから「負ける気がしない」と言ったのだと思います。

冒頭に「運を掴んだ方が勝つ」と書きましたが、運を掴めるのは努力した者だけです。大きい大会になればなるほど努力した者同士の競い合いであり、結果はめぐってきた運を掴んだかどうかなのです。練習が「一所懸命あたりまえ」でなければ運は掴めません。手を抜いた者に運はめぐってこないのです。「一所懸命あたりまえ」はなでしこジャパンだけでなくわたしたちにもこどもたちにも求められています。

【表彰伝達しました】

今朝の全校朝会で表彰伝達を行いました。おめでとうございます。

☆ 第20回東伯郡陸上競技選手権大会

- 走り幅跳び 1位 6年 赤崎 有咲
- 走り高跳び 1位 6年 平岩 優
- ソフトボール投げ 2位 6年 香川 晏司
- 4×100mリレー 2位 羽合小学校

(6年 赤崎有咲 6年 牧田桃子 6年 中田夢彩 5年 牧田小梅)

☆ 鳥取市すもう大会 1位 6年 谷口 恵澄

☆ 第59回よい歯のコンクール

- 優秀賞 6年 渡邊 亮太 ○ 優秀賞 6年 濱本かれん
- 優秀校賞 羽合小学校